

航空産業担い手 128人が飛び立つ

中日本航空専門学校

中日本航空専門学校(関市迫間)の卒業式が19日、加茂郡富加町滝田のタウン



卒業生を代表して謝辞を述べる新海空翔さん(加茂郡富加町滝田、タウンホールとみか

ホールとみかで行われ、航空産業を担う卒業生128人が未来へ飛び立った。

卒業したのは、航空整備科75人、航空生産科13人、エアポート・サービス科40人。うち52人が航空整備士国家資格に合格している。

中村寿志校長は「失敗や挫折を味わった時、後悔ではなく反省へかじを切り、輝かしい人生、未来を切り開いてほしい」と式辞。卒業生を代表し、エアポート・サービス科の新海空翔さん(20)が「それぞれの場所で学んだことを生かし、今後の航空業界の発展に貢献することを誓う」と謝辞を述べた。(榊原あやな)